

# 宮前区のミライづくりプロジェクト「ネット質問フォーム」

## 御質問に対する本市の見解について

### 1 概要

鷺沼駅周辺では、現在、市街地再開発組合による取組が進められており、川崎市では、再開発の機会を捉えて、宮前区全体の将来を見据えた取組を推進するため、平成 31（2019）年 3 月に「鷺沼駅周辺再編整備に伴う公共機能に関する基本方針」を策定しました。

この方針に基づく取組を「宮前区のミライづくりプロジェクト」と名付け、「新宮前市民館・図書館・区役所の移転・整備」、「現在の区役所などの施設や用地の活用」、「向丘出張所の機能のあり方」、「駅へのアクセス向上」等について、検討を進めています。

この度、「宮前区のミライづくりプロジェクト オープンハウス型説明会」を開催するとともに、本プロジェクトへの御質問をいただく機会として「ネット質問フォーム」を設置しました。設置期間中にいただきました **10 件**の御質問について、質問の要旨とそれに対する市の考え方を次のとおり公表します。

### 2 「ネット質問フォーム」の概要

設置期間	令和 8（2026）年 2 月 5 日（木）～3 月 31 日（火）
質問の提出方法	ホームページの質問フォーム又は F A X
募集の周知方法	・ 本市ホームページ ・ 宮前区のミライづくりプロジェクトニュース第 7 号（令和 8 年 2 月発行）
回答の公表方法	・ 本市ホームページ（令和 8（2026）年 5 月時点）

### 3 質問の件数と内訳

項 目	件数
(1) 新市民館・図書館に関する取組について	3
(2) 再開発事業に関する取組について	7
合 計	10

※ 1 通の質問フォームの中に複数の御質問が含まれていた場合は、項目に合わせて分割・整理するとともに、長文の御質問は必要に応じて要約しています。

#### 4 御質問に対する市の考え方

##### (1) 新市民館・図書館に関する取組について

番号	質問の要旨	本市の見解
1	<p>宮前スポーツセンターは、犬蔵のバス停からも遠い不便な地にあります。 鷺沼にできる市民館にもスポーツを楽しめる施設を併設できないでしょうか？</p>	<p>新宮前市民館については、令和2（2020）年8月に策定しました「新しい宮前市民館・図書館基本計画」及び令和6（2025）年度に実施した基本設計に基づき、取組を進めており、卓球やダンスなどの軽運動等で利用できる体育室やスタジオを配置する予定です。</p>
2	<p>『宮前区のミライづくりプロジェクトニュース』第7号において、図書館3階イメージパースのイラストを見ると、本がガラス張りの窓の近くに並んでいるように見える。ホームページ上の資料を見るとフレキシブルに利用することを前提としていたり、季節やイベントごとに本の内容を変えたりするとあるので、一冊が長期間日光に当たり続けるということはないと思うが、日光に当たることで本が傷む可能性があるため、本はあくまでも日の当たらない場所に置き、窓辺は自習スペースや読書スペースにするなどして完全に棲み分けてもよいのではないか。</p>	<p>新宮前市民館・図書館については、可動式の書架等を配置し、図書館のオススメ本の配置や季節やイベントに合わせた本の配置などにより、本を手にする機会を創出やサービスの充実を図ることなどを検討しています。書架や閲覧席等の配置については、利用者動線や窓の位置なども考慮しながら検討するとともに、紫外線を軽減する手法等を検討していきます。</p>
3	<p>『宮前区のミライづくりプロジェクトニュース』第7号を拝見いたしました。図書館の設計思想や図書を守る機能についてお伺いします。</p> <p>昨今、各地に新設される図書館には、図書の管理保存よりも利用者の快適性を重視したものが多く見られます。例えば、窓を多く設置して開放的な空間を演出するような設計や、図書をコレクションアイテムのようにディスプレイするような設計です。これらは、一見すると便利で快適な図書館に見えますが、実際には図書館の本懐である図書の管理保存には全く向いていないものと聞きます。</p> <p>図書は高温多湿と日光を嫌い、これらに晒される状況では著しく劣化してしまいます。また、紙面に反射する日光は読者の目に良いものではありません。以上の理由から、多くの窓や大きい窓を持つ図書館を新設することに対して私は常に反対の立場を取っております。</p>	<p>新宮前図書館については、図書館に求められる役割を果たしながら、令和2（2020）年8月に策定しました「新しい宮前市民館・図書館基本計画」において、「誰にとっても、安全・安心で、気軽に立ち寄れ、居心地がよい、魅力ある空間づくり等の利用環境の向上を図り、多様なニーズに対応した魅力ある事業、サービスの展開による施設利用や事業参加を一層促進し、「誰もが行きやすい・参加しやすい」、「また行ってみたい・参加したい」施設となることをめざす。」など、新しい施設の基本方針等を策定し、これに基づき取組を進めています。書架や閲覧席等の配置については、利用者動線や窓の位置なども考慮しながら検討するとともに、紫外線を軽減する手法等を検討していきます。</p>

	<p>この点から、図書館に求めている機能とはなにか、現段階で図書の保存はどれだけ考慮されていて設計に反映されているのか、窓を小さく少なくすることはできないのかお伺いします。</p>	
--	--	--

(2) 再開発事業に関する取組について

番号	質問の要旨	本市の見解
1	<p>鷺沼の再開発について説明がしたいと、家に訪問してきた業者がいました。</p> <p>非常識な時間の戸別訪問だったうえ、身分証の提出も拒否していて、明らかに不審者でした。市は認知していますか。非常識な時間に戸別訪問させないでください。</p>	<p>鷺沼駅前地区市街地再開発組合に確認したところ、再開発事業に関連する業者がご指摘されたような形で訪問をしていないことを確認しました。</p> <p>再開発事業に関する工事の説明等で伺う際には、施工業者名が分かる作業着等を着用の上、訪問することとしており、身分証についても、求められた場合には提示を拒むことはないと考えております。なお、緊急時を除いて、9時～17時頃までに訪問していると伺っております。</p>
2	<p>鷺沼再開発について提案があります。駅ピアノの設置はどうでしょうか。</p> <p>駅ピアノ設置によって駅の知名度が向上することに加え、地域との繋がりを深められると私は考えます。</p> <p>これはあくまで提案なのですがよければ検討をお願いします。</p>	<p>鷺沼駅および駅周辺のさらなる魅力向上に向けては、駅周辺の回遊性の向上や魅力的な滞留空間の創出等を図りながら、新たなにぎわいと交流を生み出していくことが重要と考えています。</p> <p>このため、駅、駅前広場、周辺施設を個別に整備するのではなく、これらを一体的に捉え、再開発と連携して駅改良工事が行われるよう、これまで再開発組合等と協議を重ね、南北自由通路の新設や、駅と再開発ビルが一体となった駅前広場空間の整備が行われることとなったところです。</p> <p>現時点ではピアノ等の設置の予定はございませんが、工事期間中においてもにぎわいや交流が生まれるよう、駅や駅周辺の限られたスペースや工事に伴い変化する余白等の効果的な活用について、再開発組合等と協議・調整していきます。</p>

3	<p>鷺沼駅の再開発や大学の新キャンパス増設に関してはわかりやすく紹介されていて、大変助かりました。ところで、利用者増加に伴う駅のホーム幅の変更や混雑対策はないのでしょうか。現在のところ、改札口の新設や自由通路の設置のみ確認できますが、現時点で通勤者数が多い中、さらなる混雑や一極集中による危険性の増加などが心配です。</p>	<p>駅利用者の混雑への対応につきましては、鉄道事業者による駅改良工事において、再開発ビル地下1階に接続する改札の設置や、新たに改札が設置される通路とホームを結ぶエスカレーターの整備等が行なわれ、これにより駅利用者の動線が分散し、混雑の緩和が図られるものと考えております。</p> <p>今後につきましても、再開発事業や駅周辺のまちづくりの動向等について、よりわかりやすい情報発信に努めてまいります。</p>
4	<p>鷺沼の再開発が進んでいるのはとても良いことだが、それにより店舗の閉店が相次ぎ鷺沼周辺に住む市民としてはとても使いにくくなっている。</p> <p>たとえば、直近でも駅前のドトールやサブーブが閉店になり、カフェも少なく再開発までとても寂しい状態になっている。一時的な店舗やイベントなどを増やして欲しい。</p>	<p>本市では、駅前の賑わいの創出等に向けて、これまで駅周辺の公共空間等を活用したイベントを開催するなど、商店街の方々と連携した取組を進めてきたところです。</p> <p>駅前の店舗が閉店し、これまでイベントで活用していた駅前の駐車場での工事等も行われているところですが、再開発事業は長期にわたり継続することから、工事期間中にあっても駅周辺のにぎわいや利便性の維持等に努めていくことが必要と考えております。</p> <p>今後につきましては、これまでの取組に加え、工事期間中の限られたスペースや工事の進捗に伴い生じる余白等の効果的な活用によるにぎわい創出等に、事業者等と連携しながら取り組んでまいります。</p>
5	<p>駅前に東急ストアがあるだけで、スーパーが圧倒的に少ない。美味しい魚や肉を購入できるお店が少なく困っているため、肉屋や魚屋をぜひ再開発の商業施設に入れて欲しい。</p>	<p>再開発組合からは、具体的な店舗やサービスについては、地域のニーズを踏まえて、今後検討を深度化していくものと伺っています。テナント誘致等は、事業の進捗に伴い、事業者において行なわれることから、いただいた御意見については、再開発組合に伝えます。</p>
6	<p>『宮前区のミライづくりプロジェクトニュース』第7号の建物断面予想図を拝見しての意見です。</p> <p>ピンク色の商業ゾーンがあまりにも少なく驚いています。</p> <p>これだけの住宅ゾーンを増やして大学のキャンパスも誘致し、区役所や市民館も移設するのに。</p> <p>スーパーはもちろん様々な専門店も揃えて、またカフェや飲食店がないと市民が憩える場所が不</p>	<p>新しい商業施設について、再開発組合からは、売場面積としては従前のフレルさぎ沼の同規模以上になるとともに、店舗に付帯する空間や、駅前広場の整備等により、施設内外の回遊性および滞留性を向上させ、施設利用者が憩える場の創出にも取り組んでいくと伺っております。</p> <p>また、具体的な店舗やサービスについては、地域のニーズを踏まえて、地域生活拠点としての機能を担えるよう検討を深度化していくものと伺っ</p>

	<p>足します。以前のフレルと同規模では意味がありません。</p> <p>ただ住宅を増やすだけでなく商業施設として強化して店舗を増やして雇用も確保していただきたいです。</p>	<p>ています。引き続き、より魅力あふれる商業施設の充実を図るように再開発組合と協議・調整しながら、着実に事業を進めていきます。</p>
7	<p>1. 昭和医科大学鷺沼キャンパスが開校すること。</p> <p>2. その学生が住みよいため環境交通網の再編。</p> <p>3. 区役所の移転に伴う交通網の再編（鷺沼～向丘地区）</p> <p>以上の着目点から、川崎市営バスが今現在運行している路線を一部改変する案、東急バスが運行している路線を一部改変する案を、次の通り提案します。</p> <p>①の路線：鷺沼駅から向丘出張所を経由し、「小田急線登戸駅（生田緑地口）」に向かうルート</p> <p>②の路線：「白幡八幡前（旧道）」と「堰下」の間、平交差点の手前に「向丘出張所入口」を新設し、鷺沼駅から向丘出張所入口（新設）に向かう、ループ運行。</p> <p>③の路線：鷺沼駅から「向ヶ丘遊園駅南口」に向かうルートの新設及び、「たまプラーザ駅」発着のた83の路線を「聖マリアンナ医科大学前」方面に向かうルートに見直す。</p> <p>④の路線：既存する宮06「虎の門病院分院」～「宮前平駅」の路線を「土橋神社前」を経由して「鷺沼駅」まで延伸するルート。</p> <p>⑤の路線：「鷺沼駅」から「土橋四丁目」を通り、「宮前平駅」に入り、急坂を上がって「宮前警察署前」を通り、「鷺沼駅」へ向かう、ループ運行。</p> <p>なお、必須の課題として、昭和医科大学鷺沼キャンパスが、開設するのに伴い、鷺沼駅方面の上り方向、カッパーク鷺沼交差点付近に「昭和医科大学 鷺沼キャンパス入口」のバス停を新設した方がよいと思います。このバス停は、向丘地域から、昭和医科大学鷺沼キャンパスにお越し頂いた方に、ご利用頂くために、考案しました。下り方面は、駅から歩いた方が早いと思いました。</p>	<p>駅勢圏に比べて市域の奥行が深く、山坂が多い地域特性や今後の高齢化の進展、周辺のまちづくりの動向等を踏まえた、バス需要に対応できるよう、鷺沼駅周辺再編整備に併せて拡充されるバスバース等を活用し、路線バスネットワークの充実に向けて、検討を進めていきます。</p> <p>一方で、路線バスについては、バス事業者において深刻化する運転手不足などの社会環境の変化により、各路線の維持、確保に苦慮している状況でもあることから、具体的なバス路線の検討については、今後、交通広場の供用開始時期を見据え、バス事業者との協議・調整を進めていきます。</p>